

地方経済情報 Weekly No. 442

現代型リーダー養成講座

～脳科学を用いた人材活用力～

1. 高業績企業のリーダーシップ

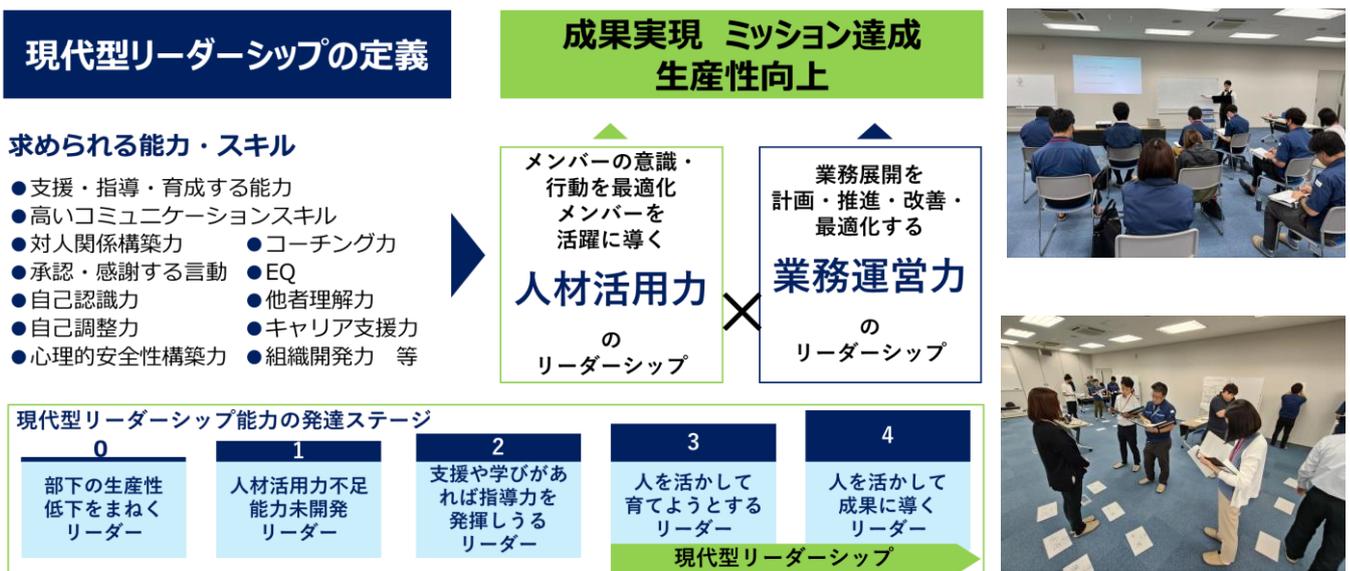
高度経済成長期、多くの企業の管理職は進捗管理を行い、業務を最適化することで成果を得られた時代がありました。その後、VUCA（物事の不確実性が高く、将来の予想が困難な状況）の状況下、企業は進捗管理だけでは成果を得にくい時代になりました。Google社は優れた管理職を明らかにする「Project Oxygen」の研究結果を発表しました。その中で高業績企業の優れた管理職は、業務運営を導く能力だけでなく、メンバーを活躍させ成長へと導く「人材活用力」を発揮し成果を上げていることが判明し、現代型のリーダーシップのあり方として認識されるようになりました。

2. 当研究所が行うリーダー養成

現代型リーダーシップは、日常的な対話を繰り返しながら積極的にメンバーを支援し、一人ひとりのパフォーマンスを最大化できるように導くことで成果を実現します。現代のビジネスシーンでは、個人のみで完結できることは少なく、いかにチームメンバー、他者を巻き込めるか、関係性構築の重要性は高まるばかりです。組織間、チームが連携する際、大切になるのが「対人関係構築力」です。当研究所は、脳科学に基づくNLPを活用し、高業績企業で発揮される現代型リーダーシップに即した、企業内リーダー養成講座を提供しています(図表1.2)。興味のある方はぜひご連絡ください。

[図表1] 現代型のリーダーシップ

[図表2] 次世代リーダー養成講座



お問合せは
コチラ
sdgs@reri.or.jp



担当：部付部長 松永雄亮